今日節分、明日立春。晴れた日の日差しの強さや、夕方の明るさに春の近さが感じられます。とは言っても今が一番寒さの厳しい季節です。

観葉植物などの鉢物には注意が必要です。廊下や暖房のない部屋で寒さに慣らしてきたものでも、真冬日が続くと傷みが出てきます。夜間は部屋の中央部に置いたり、保温用のビニールをかけたり、こまめに管理しましょう。

家庭園芸

2月の園芸センターだより

さて、センターの温室はこれから一番の見ごろを迎えます。シクラメン、プリムラ類、シネラリア、アザレアといった花が一斉に咲きそろいます。中でも洋ランは、一番たくさんの種類が見られます。シンビジュウム、デンドロビュウムを主体にコチョウラン、オンシジュウム、ジゴペタラーム、カトレア、ミルトニアア……。いろいろな花が彩しめます。

戸外では、福寿草、ローバイ、マンサクなど早春の花々が今月中に見られると思います。雪の晴れ間をみてどうぞおいで下さい。

（園芸センター）

市美術館

2月22日に開幕
"風と光の記憶"
末松正樹展

二月二十二日から市美術館で開催します。

末松正樹（一九〇八年新発田市に生まれ、新潟中学、山口高等学校に学びました）は、戦後一貫して純度の高い抽象画の企画展「末松正樹展」が開

「群　像」1950年

を追求。青年時代に新しい舞踏運動、ドイツのノイエ・タンツに関心を抱いて渡欧、第二次世界大戦中はフランスに、戦争末期、スペイン国境に近いペルピニアンで抑留生活を送る間に抽象画をはじめました。

その画風は、時代の流行に左右されることなく、自然と親密な交感を基底に描かれ、戦後美術の混濁の中を吹き抜ける透明な風のように、ゆるぎのない軌跡を描いています。また、戦後いち早くフランス絵画の新しい動きを国内に紹介するとともに、美術界のオピニオンリーダーの一人として、深い省察に富んだ発言を行い、若い画家たちに大きな影響を与えてきました。

本展は廻して〝風と光の記憶〟、末松正樹の初期から現在までの作品約一〇〇点によって、その全面業を回顧しようとするものです。

会期　二月二十二日～三月三十一日（月曜日と三月二十二日は休館）

開館時間　午前九時～午後四時半

会場　市美術館（西大畑町）

観覧料　一般…五百円（四百円）、大学・高校生…三百円（二百円）、中・小学生…二百円（百円）※カッコ内は前売り、団体（二十人以上）の料金。前売り券は市内プレイガイドなどで求め下さい。

問い合わせ　市美術館（☎223－1622）へ

会期中の催し

◉**作品鑑賞会**…毎週日曜日午後二時より（三月十七・二十四日は除く）

◉**映写会**…三月十七日（日）午後二時より。末松正樹による字幕翻訳・解説付き

◉**ミュージアム・コンサート**…三月二十一日（祝日）午後二時より

◉**講演会**…三月二十四日（日）午後二時より。末松正樹による「私の芸術体験」

松風

聴無聲

新潟市長室には、名誉市民である会津八一先生（秋艸道人）の「聴無聲」の額が掲げられている。横二・二㍍、縦一㍍の横額で、一つひとつの文字は約四十㌢四方もある大きなものである。これは、会津先生の書を写真によって拡大して布生地の上に黒ペンキで丹念に写しとったものという。書体は雄渾、清冽でいつも気持ちを洗われる思いである。西堀の庁舎の市長室にあった時には、つい立風に仕上げてあったものだが新庁舎の設計にあわせて横額に直したものである。

聴無聲の出典については、「礼記（らいき）」からとったという説や、張蘊古（ちょううんこ）の「大賓箴（だいひんしん）」説、あるいは荘子説があり、会津先生の直弟子であられた渡辺秀英先生（内野在住、秋艸会会員）におたずねしたところ、言下にそれは荘子からとったものであるといわれ、荘子外篇天地第十二「冥々に視、無声に聴く」を示された。その大意は前後の文脈から、政治を行う人は盛徳の人でなければならない、心が無の状態であって、形のないものを見、声のない声を聞くことができる、そして物事を深く深く理解している、という政治の要諦を示したものであるという解説をしていただいた。

大変難しい荘子の政治哲学を述べたものであるが、時代を超えた人間社会における政治の要諦として心打たれるものがある。この会津先生の迫力ある揮額のもと、歴代市長がこのような政治哲学とともに市民生活の安定、向上をねがって努力してこられたことを範として私も微力をつくして行かねばならないと決意を新たにしている次第である。

この額の原本は、「会津八一の書」（昭和三十二年九月三十日発行）からの引用である。昭和三十年十月の大火で焼けた西堀の市役所復興にあたり設計にあたった佐藤武夫氏が、市長室用にと会津先生に昭和三十一年の夏頃ご挨拶にあがったところ（当時市建築部長本田久雄氏談）、書の選択は早稲田大学教授安藤更正氏にまかされたとのことである。会津先生は間もなく昭和三十一年十一月にご逝去されたので、安藤教授は会津蘭子さんの了解を得て前掲の書からこの文字を選ばれたとのことである。

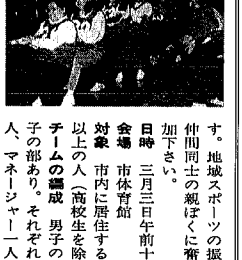
ところで、西大畑の市長公舎には、もう一枚「聴無聲」の秋艸道人直筆の額が掲げられている。市長室にある文字よりやや細い筆遣いの文字である。おそらく当時の村田三郎市長に名誉市民となられた（昭和二十六年三月）会津先生からの贈り物ではなかったかと推察しているが、渡辺先生が会津先生から「市長に書いてやった」といわれた記憶があるとのことから察して間違いのないところであろう。とすれば会津先生の没後に選ばれ、歴代市長室に掲げられている「聴無聲」は、会津先生が生前から市長の持つべき政治哲学として示された言葉と一致することになる。

新庁舎の建設にあたって再びこの額を市長室に掲げたことは、先生の遺志をつなげることにもなったわけで、聴無聲の深遠なる哲学とともに、ひときわの感慨を覚えているところである。

（一月二十九日）

新潟市長　長谷川栄明

新潟市民綱引き大会
奮って参加を



だれもが気軽に参加できるスポーツ、綱引き。市では、二回目を迎える「新潟市民綱引き大会」を三月に開催します。地域スポーツの振興に、仲間同士の親ぼくに奮って参加下さい。

日時　三月三日午前十時～

会場　市体育館

対象　市内に居住する十八歳以上の人（高校生を除く）

チームの編成　男子の部、女子の部あり。それぞれ監督一人、マネージャー一人、選手八人（男子の部は合計体重六百キロ以内、女子の部は五百二十キロ以内）。各交替選手二人以内。チームは同小学校区住民で構成（やむをえないときは同中学校区でも可）※監督、マネージャーは選手を兼ねることができます。

申し込み　所定の申込用紙（鳥屋野総合体育館、西総合スポーツセンター、市体育課、公民館にあり）に参加費千円を添えて、二月十五日までに市体育課、鳥屋野総合体育館、西総合スポーツセンターへ

問い合わせ　市体育課（☎内線3274番）へ

ご利用下さい
登校拒否悩み事
相談テレホン

電話番号　263－4737（県立教育センター内）

相談受付日時　土・日曜日を除く毎日、午前十時～午後五時（正午～午後一時は除く）

相談対象　登校拒否に関するあらゆる相談

インド・ミティラー画
講演「現代によみがえるコスモロジー」

日時　2月18日午前10時～正午
会場　NTTプラザ（東堀通7）
講師　ミティラー美術館館長・長谷川時夫さん　**定員**　先着120人
申し込み　会場（☎233－9444）へ

◉**現代によみがえる壁画展**
日時　2月13日～20日午前10時～午後6時（20日は午後1時まで）
会場　NTTプラザ・ギャラリーホール
内容　ミティラー画約30点を展示

有明児童センター

問い合わせ　会場（☎267－7311）へ

◉**オセロ大会**　2月3日午後2時～、対象は小学生

◉**グニャグニャだこ、わりばし鉄ぽう**　2月16日午後2時～、参加費50円

にいがたコメ・ポスター大賞作品展

期間　2月7日～12日　**会場**　大和新潟店
内容　コメのイメージポスター100点展示

アート・トーク in ニイガタ

日時　2月11日午後1時～2時半
会場　大和新潟店
内容　粟津潔さん（デザイナー）、榎本了壱さん（プランナー）、杉浦日向子さん（漫画家）による、コメや新潟をイメージしたトークショー
定員　先着100人（当日直接会場へ）
問い合わせ　事務局（☎241－1643）へ

新大教育学部書道科
卒業制作展

日時　2月8日～10日午前9時～午後4時半（10日は午後3時まで）
会場　県美術博物館
問い合わせ　時里さん（☎263－3090）へ

県立がんセンター創立記念講演
がん医療への期待と展望

日時　2月23日午後3時～4時半
会場　ホテル新潟
講師　評論家・柳田邦男さん
定員　400人（応募多数の場合抽選）
申し込み　2月13日（必着）までに、はがきに住所、氏名を記入し県立がんセンター新潟病院庶務課（川岸町2－15－3 ☎266－5111）へ
※当選者へ入場券を郵送します。なお自家用車での来場はできません。

検察審査会に相談を

交通事故、詐欺などの被害にあって警察や検察庁に訴えたが検察官が裁判にかけてくれない。こんな不満をお持ちの方は検察審査会にご相談下さい。相談は無料で秘密は固く守られます。

相談先　新潟検察審査会事務局（新潟地裁内☎222－4131）へ

冬期基礎トレーニング教室

日時　2月22日～3月12日の火・金曜日午後7時～8時半（6回コース）
会場　鳥屋野総合体育館（☎241－4600）
内容　エアロビクス、太極拳、ほか
対象　市内在住の社会人80人
経費　利用料1回100円、保険料120円
申し込み　2月9日（消印有効）までにはがきに教室名、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し会場（神道寺310－1）へ

瓢湖探鳥会・野鳥保護の集い

日時　2月24日午前10時・水原町福祉会館集合
内容　探鳥会…午前10時20分～11時40分、野鳥保護の集い…午後零時半～3時
申し込み　2月15日までに、はがきに住所、氏名、電話番号、自家用車利用の場合はその旨を明記し県環境保全課（新光町4－1☎285－5511）へ